

《企業紹介》

同社は、海外大手金融機関での勤務経験を有するベトナム人が集まって 2007 年に起業した証券会社である。当初から競合他社とは一線を画し、リサーチ主導による国内外の機関投資家向け証券仲介業務と投資銀行業務を軸に地歩を固めてきた。近年では証券取引のデジタル化をチャンスとみて、個人投資家への浸透も積極的に進めている。2024 年のベトナムにおける機関投資家向け証券仲介業務のシェアは 3 割を超えてトップ、ホーチミン証券取引所の取引シェアは 5 位となり、ベトナム証券市場において存在感のある大手総合証券会社となっている。

《2024 年 12 月期業績》

2024 年 12 月期の営業収入は前期比 49.5%増の 3.6 兆 VND (ベトナムドン) だった。2024 年のベトナム証券市場は方向感のない動きが続 き、全体的な取引量の低迷が続いたが、機関投資家顧客開拓の進捗によって資産関連収入が大幅な増収となり全体を牽引した。また、証券仲介業務関連収入も、個人投資家への浸透が進み、同 36.3%増の 7,296 億 VND と大幅な増収となっている。積極的な営業活動に伴って営業費用は同 61.5%増の 1.7 兆 VND となったが、一般管理費や金融費用の増加が抑制されたため、税前利益は同 91.1%増の 1.0 兆 VND、税引後利益は同 85.1%増の 9,107 億 VND と大幅に増加した。

前期に比べて大幅な増収増益となったが、2021 年 12 月期の水準と比較すると、営業収入はほぼ同水準となったものの、営業費用は大きく上回り、純営業収入は 8 割程度にとどまっている。また、金融費用が大幅に増加しているため、税前利益は 6 割弱の水準にとどまっている。

《2025 年 4-6 月期業績》

2025 年 4-6 月期の営業収入は前年同期比 26.6%増の 1.1 兆 VND だった。資産関連収入が同 40.2%増の 6,727 億 VND となり全体を牽引した。証券仲介業務関連収入も委託手数料収入の増加を中心に同 11.9%増の 4,868 億 VND と増収を確保した。顧客基盤の拡大が順調に進捗していることが窺われる。

一方、営業費用は同 114.9%増の 7,723 億 VND と大幅な増加となった。資産関連収入に対応する費用が売却損の拡大によって同 187.0%増の 6,004 億 VND となったことが響いた。顧客基盤拡大のための戦略的な支出拡大の可能性もあるが、競争激化に伴う顧客獲得コストが上昇している可能性には注意が必要だろう。

図表1 年間業績の推移 (単位 十億VND)

	2020年 12月期	2021年 12月期	2022年 12月期	2023年 12月期	2024年12月期	
					1,978.1	前期比 (%)
純営業収入	1,207.6	2,380.9	1,757.7	1,408.9	1,978.1	40.4
営業収入	1,729.6	3,707.1	3,156.2	2,472.5	3,695.5	49.5
営業費用	522.0	1,326.1	1,398.5	1,063.6	1,717.4	61.5
金融費用(マイナスは収入)	-184.8	-342.2	-664.9	-716.5	-746.9	-
金融収入	5.9	25.6	35.5	23.7	50.6	113.7
金融費用	190.6	367.8	700.5	740.2	797.5	7.7
一般管理費	72.4	187.9	76.8	122.4	144.7	18.2
税前利益	951.0	1,850.6	1,059.7	570.1	1,089.3	91.1
税引後利益(親会社株主帰属分)	768.9	1,498.7	869.0	491.9	910.7	85.1

出所 各種資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20250724

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

以上の結果、純営業収入は同 30.4%減の 3,874 億 VND に落ち込んだ。一般管理費が同 21.7%減の 268 億 VND、金融費用が同 17.6%減の 1,494 億 VND と減少したが、純営業収入の減少をカバーできなかったため、営業利益は同 38.0%減の 2,113 億 VND、税引後利益は同 34.1%減の 1,839 億 VND となった。

図表2 四半期業績の推移 (単位 十億VND)

		2024年4-6月期		2024年7-9月期		2024年10-12月期		2025年1-3月期		2025年4-6月期	
			前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
営業収入		915.9	82.9	974.4	46.2	999.0	24.0	850.9	5.5	1,159.7	26.6
	資産関連収入	479.9	158.8	570.0	76.3	539.2	18.5	420.7	-3.9	672.7	40.2
	証券仲介業務関連収入	435.2	38.0	404.2	17.7	459.5	31.1	430.0	16.7	486.8	11.9
	その他	0.8	871.3	0.1	-19.8	0.4	120.8	0.2	125.7	0.1	-81.6
営業費用		359.3	155.0	468.1	74.4	519.9	24.0	313.8	-15.2	772.3	114.9
	資産関連収入に対応する費用	209.2	436.6	267.0	101.0	384.0	51.3	168.4	-7.2	600.4	187.0
	証券仲介業務関連収入に対応する費用	150.1	47.3	201.1	48.4	135.9	-17.9	145.5	-22.9	171.9	14.5
	その他	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-
純営業収入		556.5	54.6	506.2	27.1	479.1	24.0	537.1	23.1	387.4	-30.4
一般管理費		34.2	65.4	47.9	76.9	32.5	-32.2	22.7	-24.8	26.8	-21.7
金融費用(マイナスは収入)		181.4	-13.0	193.7	19.7	193.3	2.2	174.4	-2.3	149.4	-17.6
営業利益		340.9	161.0	264.7	26.4	253.3	69.9	340.1	49.4	211.3	-38.0
税引前利益		343.8	163.1	264.7	26.3	253.3	-74.4	355.1	56.1	211.5	-38.5
株主帰属の税引後利益		279.2	138.9	215.4	20.3	218.4	77.6	294.9	49.1	183.9	-34.1

注1 営業収入の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。資産関連収入は証券の売買益・評価益や保有証券からの利息・配当金、証券仲介業務関連収入は委託手数料や証拠金取引の貸付金利息、引受手数料、コンサルタント手数料が含まれる

注2 営業費用の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。トレーディングは各種売買損、評価損及び取引コスト、サービスは対応コストや証拠金取引の貸倒費用が含まれるが、支払利息は含まれない

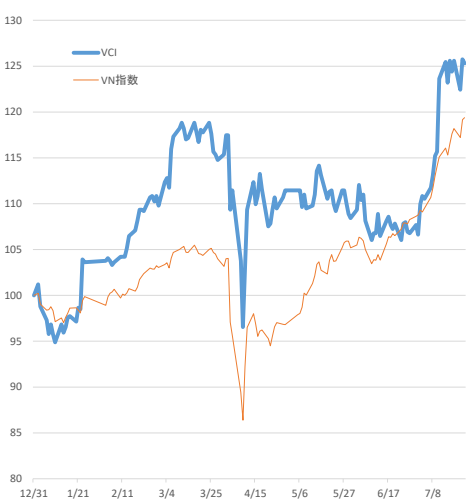
出所 会社資料をもとに当社作成

《株価の動向》

同社の株価と VN 指数を 2024 年末の終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 3 である。同社の株価は年初から VN 指数を概ねアウトパフォームしている。2024 年に 5 位だったホーチミン証券所での取引シェアが、2025 年 1 - 6 月累計で 4 位に上昇するなど、競争力の向上が株価パフォーマンスにポジティブな影響をもたらしたようだ。7 月 23 日時点の 2024 年末比変動率は VN 指数の 19%上昇に対し、同社の株価は 25%の上昇となっている。7 月 23 日終値 41,600VND で計算した時価総額は 30.0 兆 VND で、これは 2024 年 12 月期実績の税引後利益 9,107 億 VND の 32.9 倍となっている。

米国との関税交渉の妥結、8%に迫る 2025 年 4-6 月期の実質 GDP 成長率の発表、ベトナム株式市場の格上げ期待などがサポート要因となって、2025 年 7 月以降、ベトナムの株式市場は一転して活況を呈している。特に同社が競争優位にある外国人投資家の投資姿勢が積極化していることは、同社にとってはフォローの風となるだろう。取引高増加に加え、取引採算の改善が進めば、利益水準の一段の向上も十分に期待できるだろう。

図表3 株価推移



出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20250724

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

ベトキャップ証券(VCI)



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20250724

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したのですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。